

学校だより 雄飛

佐倉市立西志津中学校 第6号 令和7年10月1日(水)
『自他を認め 進んで考え挑戦し 未来を拓く生徒の育成』
～自己指導能力とWell-beingの涵養～
挑戦(Challenge)・認め合い(Respect)・粘り強さ(Resilience)

生徒数 1年118名 2年130名 3年152名 計400名

〒285-0845 佐倉市西志津4-18-1 043-462-1161

◇『当機立断』◇

校長

令和7年度(昭和100年度)の折り返し地点を迎えました。ここまでの歩みは満足のいくものだったでしょうか。後半が始まるこの機会に自分の現在地を確認し、挑戦と努力を重ねたもので満足できることは何か、納得いく結果が出ていないものは何かを精査し、これからは何に挑戦するかについて、気持ちを前に進めてほしいと願います。その1つの資料として、10日(金)にお渡しする通知表をご活用いただきたいです。

振り返ると、代り映えが少なくとすら感じる毎日でさえ、目の前のことに精一杯で、自分が心に決めた目標を見失うことや、その時その場で何を考えどんな行動を選択していたかを思い出せないこともあるのかもしれませんが。しかし人は、大なり小なり日々様々な選択を繰り返していくことで今の自分を創り出し、人生を少しずつ決定づけていくものだと思います。

【バーバラ・サハキアン ケンブリッジ大学教授の研究結果】

○人間は1日に最大3万5,000回も決断をしている

○毎日の生活の中で、ことば・食事・交通など、小さなものを含めると平均して1日に2万回以上

最大で3万5,000回もの決断を行っている

○これらの決断の約95%は無意識に行われており、意識的な決断は約1,750回である

「明日の朝何時に起きる」「何を食べる」「何を着る」「何時に家を出る」「〇〇にどんな言葉をかけようか」「スマホをどこに置く」「テレビを観るかYouTubeを観るか」など、確かに1日の生活の中で数えきれない選択と決断を繰り返しています。そしてそのうちのほとんどは、決めた感覚はありません。そして、特に理由など考えずに選択・決断していることに気づきます。この95%の無意識の選択・決断は「習慣」なのだと思います。そして5%の意識的な選択・決断は、習慣によって決定されているのではないのでしょうか。

【ウィリアム・ジェームズ アメリカの哲学者・心理学者のことば】

心が変われば行動が変わる

行動が変われば習慣が変わる

習慣が変われば人格が変わる

人格が変われば運命が変わる

自分らしく生き生きと過ごす未来(Well-being)を手に入れるためには、よりよい習慣を身につけることが大切。その習慣に基づくよりよい意識的な選択・決断の積み重ねが未来を創っていく。そして、その習慣は日々の行動からできていくもの。日々の行動は心の在りようを表すもの。心の在りようを変えることができれば、自分の未来をも変えていくことができる、と伝えたいのではないのでしょうか。

年度の折り返し地点を機会として、何かの結果から自分を振り返るにあたり、どんな心持で・どんな結果を得ようと・どのように行動し習慣を身につけた結果なのか。どこを改善すれば、より満足を手にすることができるのかについて、じっくりと思いを寄せて考えてほしいものです。これから何をすべきかについて、西中生が自ら前向きに進むための「心」を、西中職員と保護者様とで協働し育むために、一層のお力添えをお願いいたします。

音楽科より



「やまぶき祭にむけて ・中間発表会を終えて」

9月22日(月)に各学年での中間発表会を終えることができました。初めて体育館で、本番と同じ発表順でリハーサルをしたので、多くの人が緊張した表情でした。今回、自分たちの合唱でもっとこうすればよかったなどの反省もあったと思います。また、お互いの合唱を聴き合い、他のクラスの合唱から学んだことがあると思います。このことを生かして、1回1回を大切に、クラスで協力して練習してほしいと思います。そうすれば、さらに素敵な合唱になるはずです。

中学生のみなさんが一生懸命歌う姿は、とてもかっこいいです。それは、時に、プロの人が歌う合唱よりも、聴いている人を感動させることができます。合唱をよりよくするために、いろいろな工夫もしてきましたが、最後は心。「やってやるぞ!」一生懸命に歌う姿を期待しています。

音楽科主任



社会科より

東京証券取引所出前授業を終えて

9月16日(火)に東京証券取引所金融リテラシーサポート部の皆さんをお迎えして、キャリア教育及び社会科学習の一環として、東京証券取引所出前授業が実施されました。講師の皆さんからは、「株式会社のしくみ」を中心に金融や経済について、わかりやすく貴重なお話を聞くことができました。お話の内容は、株式会社の目的や役割を中心に、中学生が理解しやすいように詳しく解説してくれました。途中、生徒の中から「社長役」「株主役」「買いたい人」を選出し、具体的な事例を交えての解説では、楽しく、より深く「株式会社のしくみ」を理解できたと思います。今回の出前授業で、生徒たちは日本の経済を身近に感じ、自分の進路について、より深く考えるきっかけとなる貴重な体験になったと思います。

後日、講師の先生が、学生向けWEBサイト「なるほど!東証経済教室」<https://www.jpx.co.jp/tse-school/>にリポートを掲載していただきましたのでご覧下さい。

西志津中学校: <https://www.jpx.co.jp/tse-school/report/c8uli2000000097o.html>

社会科主任

10月の主な予定

2日	木	北総教育事務所所長訪問	15日	水	全校評議会
3日	金	やまぶき祭	17日	金	教育相談開始
6日	月	職員会議 一斉下校14:45	20日	月	一斉下校15:15
8日	水	生徒会役員引継ぎ式・郡駅伝大会	21日~24日	火~金	教育相談
9日	木	進路説明会12:55~受付開始	27日	月	授業参観 一斉下校15:20
10日	金	前期通知表配付	28日	火	教育相談
14日	火	後期日課開始	31日	金	一部会音楽発表会
スクールカウンセラーの出勤日は、木曜日です。10月は3日(金)と9日(木)と16日(木)と30日(木)です。					

学習指導部より

＜ 前期後期の橋渡し時期 ＞

秋の深まりとともに、学習に最も適した季節がやってきました。子どもたちは夏の疲れも見せず、日々の学習や活動に意欲的に取り組んでいます。

10月は、各教科において前期のまとめと後期の学習への橋渡しとなる重要な時期です。授業では、基礎・基本の定着はもちろんのこと、自ら考え、表現する力を育てることを目指しています。特に、グループ活動や発表の機会を多く取り入れ、「主体的・対話的で深い学び」を推進しています。

また、10月中旬には前期の通知表を配付いたします。今回の通知表には個別の所見は記載しておりませんが、11月に保護者面談を実施し、お子さまの学習や生活の様子について、保護者の皆さまと学級担任が直接お話できる機会を設けております。面談は11月19日(水)・20日(木)・21日(金)・25日(火)・26日(水)の5日間を予定しております。ご多用のところ恐縮ですが、ご都合のよい日時でご参加いただき、今後の教育活動に生かしてまいりたいと考えております。

ご家庭でも学習習慣の定着が大切な時期です。毎日の宿題や家庭学習の見直しを通して、「わかる」楽しさや「できる」喜びを感じられるよう、引き続き温かく見守っていただければ幸いです。

今後とも、学校と家庭が連携しながら、子どもたちの学びを支えていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



学習指導部

生徒指導部より

＜ 9月の振り返り ＞

9月は「自分からあいさつをする」ことを目標としていました。朝の挨拶運動の様子を見ていると、こちらが声をかける前にあいさつしてくれる生徒が、この1か月だけでも増えてきたように感じます。10月からはやまぶき祭や2年生の校外学習、各部活動、進路関係と校外で活動する機会が増えてくることです。また、学校に来校される方も多くいます。引き続き、自分から挨拶することを習慣化することで、どんな場面でも互いに気持ちよく活動できると思います。

＜ 10月の生活目標 ＞

10月の生活目標は「自分の行動に責任をもつ」です。先日の生徒会役員選挙をはじめ、10月は委員会や学級の係が切り替わる時期です。これまでの自分たちの活動を振り返る機会。よく取り組めた点、うまくいかなかった点、どちらも次の担当の人にしっかりと引き継いでほしいです。また、後期も同じ活動が続く人は、振り返りを生かして、より充実した活動にしてくれると思います。

＜ SNSのプロフィール画面について ＞

最近、SNSを利用している人が増えています。そのプロフィール画面には、どのような画像、言葉を載せているのでしょうか。本名や住所、学校名、顔写真などの個人情報は載せない人が多いと思いますが、中には学校名を少し変えただけのものを載せている人もいると聞きます。その場合、一人の情報だけではわからなくても、「おすすめ」などのつながりから、学校が特定できてしまう場合もあり、注意が必要です。SNSは楽しく便利なものですが、使い方次第で自分や周りが嫌な思いをすることもあります。安全に、そして責任をもって使えるように、契約者である保護者の責任において使い方を確認していただければ幸いです。

生徒指導部



3年生は、東京証券取引所の出前授業を受ける機会がありました。「株式」や「証券取引」について、学ぶことができ、とても貴重な経験となりました。



体育館にて、合唱コンクールに向けた中間発表会が行われました。各学年のクラスが、これまでの練習の成果を発表し合い、お互いの努力や工夫に刺激を受ける良い機会となりました。



3年生は、学校薬剤師さんから薬についての知識や正しい服用の方法、服用時に気をつけなければならないことなどを学びました。薬は、正しい使い方をしなければ、その効果が得られなかったり、かえって体に悪い影響を与えてしまうことなどを知ることができました。